



地域学部附属芸術文化センター前 芝生の丘にて「さくら」を撮影



5月の特許相談会

※今月は鳥取地区で2回開催です。相談をご希望の方は予約をお願いします。

【鳥取地区】

相談員：富田憲史弁理士

(医獣・バイオ関係他)

日時：5月14日(月) 13:30より

場所：産学・地域連携推進機構2階 会議室

【鳥取地区】

相談員：滝本智之弁理士

(電気・機械関係他)

日時：5月16日(水) 13:30より

場所：産学・地域連携推進機構2階 会議室



【目次】

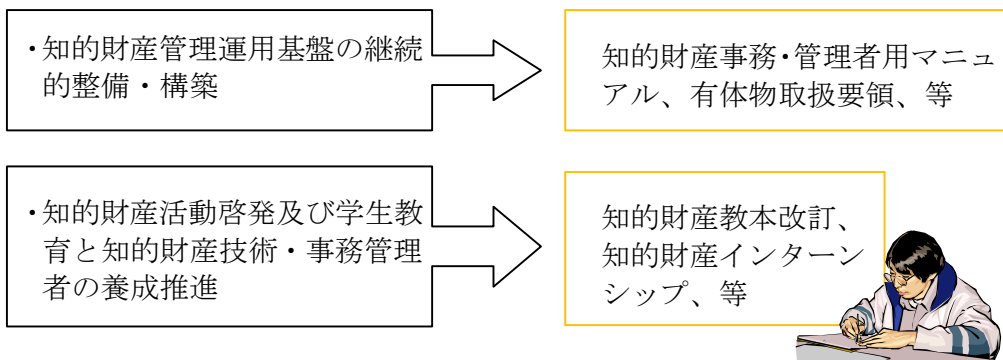
5月の特許相談会	1
平成24年度知的財産管理運用部門事業計画	2
BIO tech 2012 アカデミックフォーラム報告	3
産業科学特別講義お知らせ	4

平成 24 年度知的財産管理運用部門事業計画

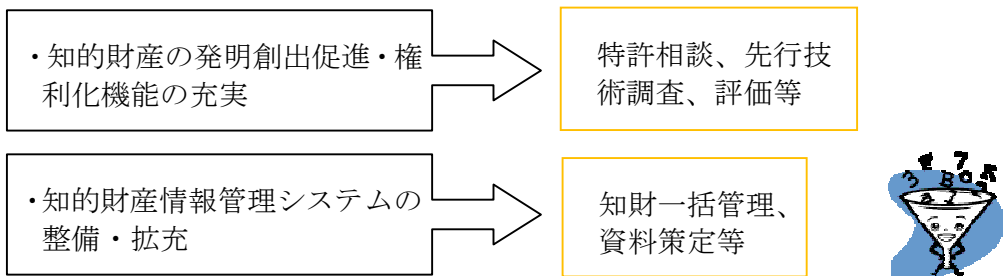
平成 24 年度の当機構活動方針「人材資源や研究活動成果の利活用を推進し、外部資金の導入、地域社会への貢献を図」るために、知的財産管理運用部門は「学内に知的財産を重視しそれを業績として評価する意識の向上も図」ります。具体的な活動内容は次のとおり。

【知的財産管理運用部門】

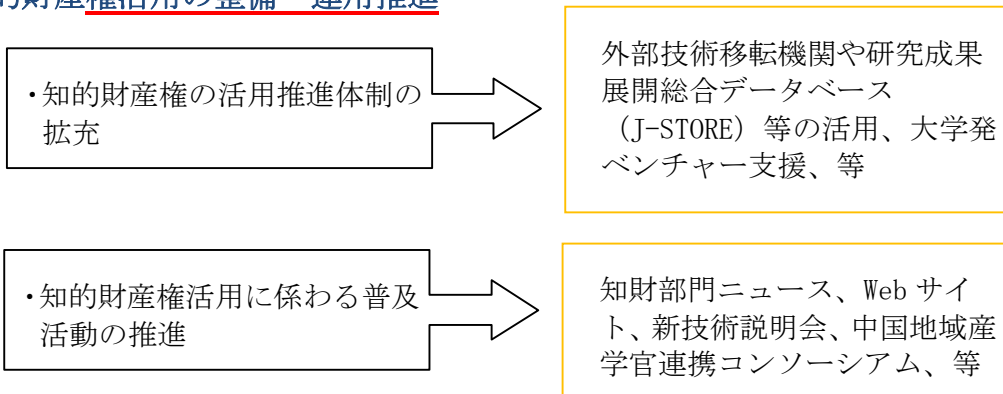
① 知的財産管理運用部門の整備・運営



② 知的財産管理業務の運用推進



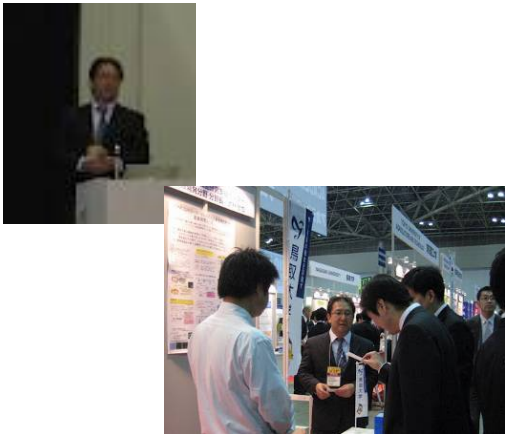
③ 知的財産権活用の整備・運用推進



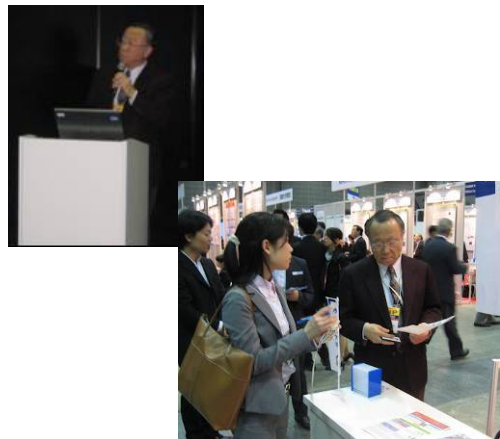
BIO tech 2012 アカデミックフォーラム報告

4月25日～27日、東京ビックサイトでバイオ分野の国際展示会であるバイオテック 2012 アカデミックフォーラムが開催されました。鳥取大学からは、特許出願技術を中心に4テーマの口頭発表及びブース展示を行い、多くの発表者が50名を超える聴衆者を得ました。会場では、企業関係者と発表者との熱心な質疑が交わされ、今後の展開が大いに期待できる展示会でした。

4月25日 **イメージング/がんコース**で発表
生命機能研究支援センター **大林徹也 准教授**
題名「バイオコントローラーとしての人工ベクターを用いた創薬開発シーズ」



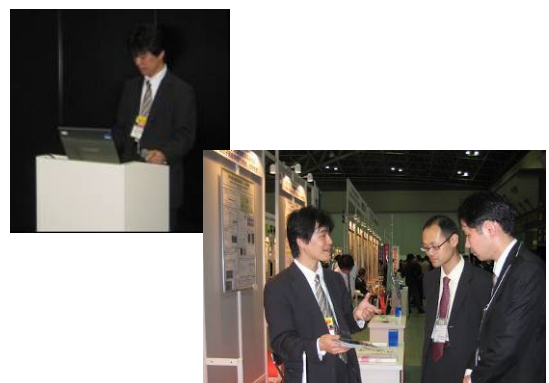
4月26日 **研究シーズコース**で発表
農学部 **南三郎 教授**
題名「キチンナノファイバーの炎症性大腸疾患への応用」



4月26日 **再生医療コース**で発表
医学系研究科 **汐田剛史 教授**
題名「肝疾患治療用細胞シートの開発」



4月26日 **創薬シーズコース**で発表
工学研究科 **櫻井敏彦 准教授**
題名「1塩基認識機能を増幅する PNA-PEG コンジュゲートの設計と遺伝子発現制御」



産業科学特別講義お知らせ

場所：工学部2階 第21講義室
時限：火曜日 第4限（午後2：45～4：15）

産学・地域連携推進機構では、大学院生や一般の方々を対象に、産業科学特別講義をオムニバス形式で開講します。特に5月は当部門専任教員や客員教授による知的財産権に関する講義が集中しています。また、7月には佐々木茂雄客員教授（前部門長）の講義も予定しています。

その他講義等の詳細は産学・地域連携推進機構HPをご覧ください。

<http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/講演会・セミナー・公開講座/産業科学特別講義>

第5回【5月8日】

三須 幸一郎
(知的財産管理運用部門長・教授)



工業製品と知的財産権

内容：知的財産権は様々な産業において不可欠であり、特に技術を要として推進される事業分野では、その事業の根幹を支えると言っても過言ではない。本講義では、工業製品を例に、知的財産権がどのように製品に関係するかを説明する。

第6回【5月15日】

滝本 智之
(客員教授、滝本特許事務所 代表)



研究開発者と特許

内容：知的財産（知財）の重要性が、官民ともに益々認識され、実感されている。については、知財の中でも技術を対象とする特許を中心に、特許の役割・効能又はその影響などにつき説明する。その上で、研究開発者としてどのような役割を果たすべきなのか、またその際の留意点につき説明し、さらに企業における特許活動の状況、知財経営についても少し触れてみたい。

第7回【5月22日】

山岸 大輔
(知的財産管理運用副部門長・助教)



産業構造と知財活用

内容：近年、産業構造の変化とグローバル化、さらにイノベーション創出など、様々な分野で知的財産権が注目されている。そのような現状の中、効率的な研究開発と効果的な知財活用が求められている。この講義では、産業構造と知財活用の関係について、また大学の知的財産を例にして、知財活用に重要な評価方法について考察する。

第14回【7月17日】

佐々木 茂雄
(客員教授、前知的財産管理運用部門長・教授)



産業科学と知的財産

内容：近年の研究・技術の動向が社会経済に様々な影響を与えることとも、社会経済が研究技術への要求が新たな技術を創造している。このような状況を知的財産の視点から捉えて事例を交えて解説する。

*** 刊 行 物 ***

知財部門ニュース

み・ん・な・の・ニ・ュ・ス 5 月 号

<62号> (通番91号、

2012年5月1日発行)

編集・著作：

知的財産管理運用部門

発行：鳥取大学

産学・地域連携推進機構

*** 編集後記 ***

今春の桜はバツと咲いて、パーッと鮮やかに散りました。撮影日には何人もの学生が携帯電話やカメラで桜の写真を撮っていたのが例年とは違い、印象的でした。春は桜。やっぱり良いですね～。農学部や図書館付近の八重桜も、紹介したいくらいとてもきれいでした。

*** 特許等の相談 ***

相談員：三須 幸一郎（部門長・教授） TEL：0857-31-6000(直通)（又は内線 2765）

山岸 大輔（副部門長・助教） TEL：0857-31-6094(直通)（又は内線 4072）

場 所：産学・地域連携推進機構 2F 知的財産管理運用部門

知的財産管理運用部門 E-mail アドレス： chizai@adm.tottori-u.ac.jp

FAX 専用： 0857-31-5474（又は内線 2771）

産学・地域連携推進機構 HP： <http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>